

# 第1学年の取組

第1学年主任 天野 弘之

- 1 本年度の目標 「軌跡をたどり学ぶ姿勢をつくるプロジェクト」  
～さまざまなKISEKI（軌跡・奇跡）を意識しよう～
  - (1) 学年通信のタイトルである「軌跡（KISEKI）」の多様な意味に心を寄せ、未知の自分の可能性を見出す発見への感動と邂逅するために学ぶ姿勢を育む。
  - (2) 基本的な生活習慣を定着させ、人とのかかわりを大切にする健全な社会性を身につける。
  - (3) 自らの多様な可能性を高く設定し、継続的な努力を心がけながら学力の更なる向上を図る。
  - (4) 地域との交流やボランティア活動を通して協働の意義を体感する中で、自らの生き方・あり方を模索しながら求め、その実現に向けて真摯に取り組むアイデンティティを培う。
  - (5) 対話的な学びの中から自らの考えを深め、適切に伝え、他者の考えも理解できる能力を育成する。
  - (6) 安全、安心について多角的に捉える視点を養い、適切に行動できる姿勢を高める。
  - (7) 情報リテラシーを意識し、様々な環境や価値観の違いを認め合い、思いやる心を育む。
  - (8) 様々な場面での交流及び共同学習を通して、グローバルに活動できる共生の心を育む。
- 2 重点課題
  - (1) 学習指導
    - ① 語彙力の充実による基礎学力の定着
    - ② 読み解く力や自ら考える力を高める指導
    - ③ 継続する力や発見の感動を自覚させる指導
  - (2) 生活指導
    - ① 人とのかかわり方を大切にする指導
    - ② 規範意識の理解を通してマナーを向上させる指導
    - ③ 挨拶の励行・思いやりの心を育む指導
  - (3) 進路指導
    - ① 進路目標の設定と、進路実現への意識の育成
    - ② 未知の自分の可能性を各教科の学習を軸に、様々な学校生活の中で見出す姿勢の育成
- 3 「重点課題」の克服のための具体的な取組
  - (1) 学習指導
    - ① 言葉の定義や・覚えるべき内容を明確にし、授業に臨む姿勢を育てる。
    - ② 文章を読み思考する体力・継続力の大切さを発見できる授業展開を実践する。
    - ③ 生徒の興味・関心を発現させ、家庭学習につながる授業内容を工夫する。
  - (2) 生徒指導
    - ① イエローカードを活用しながら、対話による指導を展開する。
    - ② 自己の安全や他者の安全も守る交通ルールや防犯意識の意義を自覚できる指導を行う。
    - ③ 模範となる举止動作を示すことで、挨拶の意義や思いやりの心を自覚できる指導を行う。
  - (3) 進路指導
    - ① 進路学習を充実させ、模擬試験等を効果的に実施し、自己の特性を発見させる。
    - ② 生徒・保護者が進路について興味・関心・意欲が高まる講演会等を実施する。
- 4 主な年間指導計画
  - 4月 新入生説明会 各種オリエンテーション
  - 5月
  - 6月 各種オリエンテーション 類型「予備調査」①
  - 7月 進路別学習会① 三者面談 進学補習
  - 8月 オープンキャンパス
  - 9月 進路講演会 類型選択「予備調査」② 交流文化祭
  - 10月 保護者会
  - 11月 人権講演会 大学・短大見学会 i-check②
  - 12月 類型選択「本調査」 進路座談会
  - 1月 百人一首大会 第2回交流学習
  - 2月 マラソン大会 耐寒登山
  - 3月 進路別学習会